

### (本施設計画における) 基本的な考え方 (案)

- ①「市民の健康を守り、主体的な健康づくりの促進を図る」
  - ・予防を重視した健康診断や検診の推進
  - ・健康への関心を高め、主体的な健康づくりの促進
  - ・地域団体との連携、地域資源を活用した環境づくり
- ②「妊娠期からの切れ目のない支援を推進する」
  - ・妊娠期から18歳になるまでのライフステージを通じた一貫した支援
  - ・母子保健と子育て支援の連携による予防を重視した支援
  - ・全ての子どもの個性が尊重され、健やかな成長・発達ができるためのサポート
  - ・既存の施策が届かない方に対する個別の支援
- ③「子どもと子育て家庭への支援のための総合拠点」
  - ・相談機能の集約による分かりやすい総合相談窓口の設置
  - ・多職種連携による重層的支援・支援者同士の顔の見える関係性
  - ・地域の支援機関の連携の拠点
- ④「地域で育ち、地域で育てる」
  - ・誰でも来られる地域の居場所
  - ・子どもと子育て家庭のための日常的な交流の場
  - ・次世代の親となる世代が子育てに触れることのできる場
  - ・地域の力を活かした施設

### 要旨 (コンセプト)

これまでの会議で挙げられた例.

- ・誰でも入りやすい
- ・子どもが行きたくなる
- ・ほっとできる
- ・当事者の参画
- ・地域の参画
- ・デザイン性
- ・武蔵野らしさ
- ・利用者目線
- ・市民が誇りに思える施設